

<p>目指す学校</p>	<p>規規律ある学校生活の中で、学習と部活動を高いレベルで両立し、グローバルな視野をもった人を育てる。</p>	<p>「自主」「Independence」「誠実」「Sincerity」「英知」「Intelligence」の校訓のもと ○国際理解教育を推進し、国際社会に貢献できる生徒を育てる。○論理的、実践的な英語力を伸長させる。○思いやりの心と高い規範意識をもち、自他を尊重し、共に助け合える生徒を育てる。○地域から信頼され、地域社会に根ざした学校としていく。○生徒の生命・健康を何よりも優先し、生徒一人一人を本当に大切にしていると生徒・保護者が実感できる教育活動を行う。○生徒の進路希望の実現を学校全体で支援し、その実現を図ることで生徒・保護者に喜んでもらえる学校としていく。生徒の将来像：高度な語学力や豊かな国際感覚とともに多様性を受け入れる資質を身に付けることを通じて、世界中の人々とコミュニケーションをとることができる能力や柔軟な思考に基づいた新たな価値を創造する能力を持ったグローバルリーダーを育成する。</p>					
<p>中期的目標と方策</p>	<p>(1) 生徒の高い進路希望を実現するため、国公立大現役合格者8名以上、難関私立大学（早慶上智理科）現役合格者数12名以上、私立大学（GMARCHレベル）現役合格者数100名以上を数値目標として進学指導に取り組む。 (2) 東京グローバル10指定校として、国際理解教育の推進と質の高い英語の授業を柱とし、あらゆる教科で多角的な考え方を養い、言語能力・論理的思考力・コミュニケーション能力を育成する。 (3) 国際交流リーディング校及び海外学校間交流推進校として、オリンピック・パラリンピック教育や国際交流等を通して、日本人としての自覚と誇り及び豊かな国際感覚を育成する。 (4) 新教育課程検討委員会において、令和4年度から年次進行で実施する新学習指導要領における教育課程を編成する。 (5) 全教員が生徒の実態に対応した授業を実践するとともに、生徒の主体性を伸ばす部活動活性化に関わり、学習と部活動等を高いレベルで両立させる。 (6) デジタル環境整備を推進して、通常の授業中を含めて教師と生徒が同時に参加できる学習の場を、学習支援クラウドサービス等を活用することで構築するとともに、遠隔学習支援による家庭学習の充実や学習時間の確保を図る。 (7) 学校生活の中でルールやマナーを重んじ、規程ある生活習慣のための生活指導を行い、自主性、社会性、責任感、思いやり、協同の精神、リーダーとしての資質能力を育成する。 (8) 三年間を見通したキャリア教育、土曜授業や長期休業日中の補習・講習、英語外語検定等を通して生徒の学習意欲を向上させ、より高い進路目標の実現を図る。 (9) 図書館の活用、自習スペース整備、習熟度別少人数指導の充実、学習到達目標の設定、教員相互の授業参観や校内研修を推進することにより、教育環境・条件を整備していく。 (10) 近隣小中学校をはじめとする地域諸機関と積極的連携して、オリンピック・パラリンピック教育を進め、スポーツ教室や文化的行事、学校開放を行い、社会貢献活動等を通して生徒の健全育成を図り、学校2020レガシーを構築する。 (11) WEBサイト、中学校・私塾訪問等を通して本校を志望する受験生の開拓と募集活動に取り組む。 (12) スクールカウンセラーの協力を得て、生徒の生命に関わる事故を未然に防止するとともに、校内特別支援教育推進体制を整備し、発達障害など様々な配慮の必要な生徒に対する理解と対応を図る。 (13) 経営企画室職員との連携体制を構築、教育活動への参画を強化し、教育活動に合わせた適正な予算執行と施設・設備の保守改善に努める。 (14) 学校閉庁日等を適切に設定するとともに、会議時間の短縮等の取組を推進して、教職員の意識改革を図りながら、働き方改革を推進する。</p>						
<p>今年度の取り組みと方策</p>	<p>1 学習指導 ・すべての教科でグローバル教育を推進、多角的な視点からの様々な物の見方や考え方の習得、言語能力の向上、論理的思考力、国際社会に貢献できる資質・能力の育成。 ・デジタル技術を十分に活用して、生徒・教員間あるいは生徒間の対話の機会を充実させ、自主的に考え、表現できる授業を実施 ・土曜授業及び長期休業日中の補習・講習実施による学習習慣の確立 ・学力スタンダードに基づく週ごとの指導計画、シラバス、校内研修・教員会等の取組による明確な目標設定と授業の質的向上。</p>	<p>2 進路指導 1年：バランスの取れた学習 一貫したキャリア教育の実践 総合的な探求の時間の活用。進路講演会、進路適性検査の実施。 2年：目指す進路の明確化 進路講演会、大学説明会の実施。見学会、模範授業参加。合格者座談会の実施。 3年：進路実現く進路指導研究校 進路情報提供、個別指導実施、模範試験の結果分析と指導。個別授業検討会開催に向けた検討。</p>	<p>3 生活指導 ・時間を守る指導：遅刻防止指導、授業時チャイム開始、集会時の集合、部活動後等の下校指導。 ・安全教育：薬物乱用防止やハイテク犯罪等防止のためのセーフティ教室実施。登下校時の自転車安全乗車指導、年4回の避難訓練実施。</p>	<p>4 特別活動・部活動 ・体力向上の推進につながる部活動加入率の向上。大会参加上位を目指す。学習との両立を目指した迅速な切り替えのできる活動。学校行事に主体的に関わる指導。文化スポーツ等特別推薦の検証。 ・国際理解教育推進、グローバル人材の育成を目指した国際理解授業、国際交流活動、留学生受入、留学希望生徒への情報提供、海外修学旅行の実施。＜東京グローバル10指定校、国際交流リーディング校、海外学校間交流推進校＞</p>	<p>5 募集対策・広報活動 ・より高い目標に向かって努力できる生徒を獲得するための情報発信。 ・学校見学会、学校説明会、個別相談会の充実。学校説明会での効果的な演出方法の検討。WEBサイトの定期的更新と充実。中学校や私塾での広報活動の充実。</p>	<p>6 安全・健康・地域連携 ・生徒の心身の健康に組織的に取り組むための保健室機能の強化、スクールカウンセラーの活用。 ・特別支援教育委員会による発達障害等の生徒に対する教育環境整備と学校生活での指導および支援。 ・体罰や不適切な指導の禁止、根拠に向けた全教員への取組の強化。 ・環境教育の推進、清潔で明るい学校環境の維持。 ・地域関係諸機関との積極的連携。</p>	<p>7 学校運営・組織 ・企画調整会議を柱とした方向性を共有した学校運営の実現および教育課程の実施、検証、改善。 ・個人情報管理を徹底するための執務環境整備、PCの効率的運用体制の維持発展。学習支援クラウドサービスの効果的な活用。 ・節電の継続実施。経営目標を見据えた学校予算の編成と執行等経営企画室による経営参画。 ・教職員一人ひとりが業務の効率化を意識したライブ・ワーク・バランスの均衡。</p>
<p>数値目標等</p>	<p>・教員相互授業参観2回(0回) ・若手教科研究授業年3回(3回) ・東京グローバル10に係る公開授業及び校内研修1回(0回) ・講習・補習50講座4,000名(11講座1,094名) ・学習時間調査「学年+1時間」平日達成率1～2年20%(14%) 3年70%(58%) ・学習時間平均 平日140分(121分) 休日180分(170分) ・英検2級以上合格者100名(161名)</p>	<p>・模範実施及び結果分析指導年間5回(4回) ・学年進路指導 1年3回(3回) 2年5回(5回) 3年7回(7回) ・国公立大学・難関・GMARCHレベル私立大学等合格者数 100名(124名) ・センター試験出願者数 92%(91) 247名) ・卒業時進路決定率 93%(93%)</p>	<p>・生活習慣の確立 1年皆勤 200名(364名) 3年皆勤 20名(25名) ・特別指導件数0件(0件) ・校門指導 ・下校指導継続 ・身だしなみ指導継続 ・時間を守る指導 ・避難訓練年4回実施</p>	<p>・部活動加入率 1年100%(100%) 2、3年90%(90%) ・生徒主体の学校行事の実施 ・生徒の学校満足度88%(84%) ・保護者の学校満足度 90%(89%)</p>	<p>・ホームページ更新200回(300回)・学校説明会来場者合計3,000名(1,997名) ・一次応募倍率 普1.7倍/外1.3倍(普1.66/外1.34)</p>	<p>・学校保健委員会年2回開催 ・学校開放委員会の開催 ・体罰防止研修の実施 ・地域ボランティア実施生徒参加</p>	<p>・教員会、分掌業務担当者によるOJT体制の構築と推進 ・主幹会議の定例化 ・経営企画室連携による事務の円滑化 ・部活動指導員の活用 8名(11名) ・自習室担当者の勤務時間の変更 5名(0名)</p>
<p>成果と課題</p>	<p>×教員相互授業参観0回 ○若手教科研究授業年3回 ×公開授業校内研修(英語)0回 ×講習・補習20講座1,616名 ×学習時間 平日達成率 1年23%、2年5%、3年62% ○学習時間平均 1学年秋：平日73分休日119分 2学年秋：平日70分休日104分 3学年秋：平日234分休日293分 ◎英検2級以上合格186名</p>	<p>◎模範実施及び結果分析指導年間4回 ○学年進路指導 1年3回 2年5回 3年7回 ○共通テスト出願者数92%(252名) ○国公立大学9名 ◎難関私立(GMARCHレベル以上)152名 ◎卒業時進路決定率 95%</p>	<p>◎生活習慣の確立 1年間皆勤 323名(1年116名 2年117名 3年90名) 3年間皆勤 49名 ◎特別指導件数 0件 ○校門指導 (挨拶、制服・身だしなみ) 継続 ○時間を守る指導 (チャイムtoチャイム授業、遅刻指導等) ○避難訓練年4回実施</p>	<p>○部活動加入率 1年100% 2、3年90% ×生徒主体の学校行事(合唱祭、文化祭、体育祭) ×生徒の学校満足度82% ×保護者の学校満足度87%</p>	<p>◎ホームページ更新300回以上 ◎学校説明会来場者(オンライン参加者を含む)合計4,306名 ○一次応募倍率 普1.41/外1.89</p>	<p>×学校保健委員会1回開催 ○学校開放委員会1回開催 ○関係事務防止3回体罰防止1回実施 ○地域絆活動1年全生徒、生徒会等 ×地域連携「小学校交流」0回開催 (オリパラレガシーの構築を含む)</p>	<p>○教科主任会の活性化 ○校内での初任者(2年次)研修の充実 ○主幹との打ち合わせの活性化 ○部活動指導員の活用12名 ×自習室担当教員の勤務時間変更0名</p>

◎目標を大幅に上回った/極めて優れた成果である ○目標を達成した/良好な成果である △目標には届かないが水準を達成した ×目標を達成できなかった ●今後に向けての課題設定 ※()内は前年度実績